

## 第 27 回プリンセスカップ レースレポート

大会名	第 27 回プリンセスカップ
開催日	2017 年 8 月 23 日(水)~25 日(金)
開催場所	愛知県蒲郡市海陽ヨットハーバー沖
エントリー数	132 艇 (エキスパートクラス 74 艇、ビギナークラス 58 艇)
レース結果	エキスパートクラス 6 本、ビギナークラス 4 本

### 一日目 エキスパートクラス 3 本

前日までの予報よりも早い時間帯から中強風コンディションとなったため 11:30 にエキスパートクラスの D 旗が掲揚された。北西で 6~8m/s ほどでスタートはライン上にまんべんなく艇が並んだ。結果的には上側からスタートして右の海面を使いつつブローでしっかり走らせることができた選手が速かった。レース終盤から風が徐々にあがり、三分の一の選手がフィニッシュせず帰着となった。

14:30 にエキスパートクラスの D 旗が掲揚され、2 本目のレースが行われた。北で 6~7m/s の風で、ブローは右仮面にも左海面にも入ってきていた。タイミングよくタックして、ブローをつなぎ続けた選手が速かった。

バックトゥバックでエキスパートクラスの 3 本目が行われたが、2 本目よりも風が下がり北で 4~7m/s、ブロー以外ではリーチパンピングを行うようなレースとなった。多くの選手が中強風のレースを想定してセッティングしていたため、その中でリーチパンピングを漕ぎ、右海面に寄せながら走った艇団が速かった。2 本目、3 本目共にほとんどの選手がゴールした。

ビギナークラスに関しては、レースが行われなかった。

### 二日目 エキスパートクラス 3 本、ビギナークラス 4 本

朝 9:00 の時点で平均 7m/s ほどであったため。エキスパートクラスの D 旗が掲揚された、4 レース目が行われた。北西 4~7m/s で、下有利のため 5 艇ほどはポートスタートし、全体的に下に艇が集まったのスタートとなった。右奥まで伸ばした選手が速く、逆に左海面を使った選手は順位を落とした。下りはアンダーか一漕ぎの風域であったが、角度をつけた選手が速かった。

風が落ちてきたため、10:30 にビギナークラスの D 旗が掲揚された。北西で 3~6m/s

の風で、多くの選手がスタートラインの周辺でスタート時刻を迎えた。スタートをうまく切り、ブローがある海面を走った選手たちが速かった。

そのままバックトゥバックでビギナークラスの 2 本目のレースが行われた。風向と風速は 1 レース目とほとんど変わらず、スタートを時間通りに切り、ブローのある海面を走る選手が速かった。

2 レース目を終えたビギナーの選手が着岸し始めたタイミングで 12 : 00 ごろにエキスパートクラスの D 旗が掲揚され、5 本目のレースが行われた。北西で 4~6m/s、下有利のスタートで、左海面に強いブローがかんでいたため、左海面を走った選手が速かった。また、右奥にも大きなブローがあったため、右海面の選手は一番奥まで伸ばした選手が速かった。

バックトゥバックでエキスパートクラス 6 本目のレースが行われた。スタート時の艇はばらけて、北西 4~5m/s の風だった。リーチパンピングのレースとなり、右海面で右奥に伸ばした選手が速かった。下りは、一漕ぎで早めにジャイブを返して角度を出した選手が速かった。最大レース数の 6 レースを消化したため、海上本部で APA の旗が掲揚され、エキスパートクラス全選手が帰着した。

エキスパートクラスが帰着し始めた 14 : 00 にビギナークラスの D 旗が掲揚された。北西で 4~6m/s、選手によってはスタートラインに並べない選手たちもいた。3 本目のレースが行われ、ミスをせずに走り切った選手が上位を走った。

4 本目のレースも北西で 4~6m/s で、一部の選手はハーネスをかけたのレースとなった。ハーネスをかけられる選手の方が速く、またミスの有無が結果を大きく左右した。ハーネスワークに慣れている選手、ミスなくフィニッシュできた選手が速かった。このレースは三分の一ほどの選手がフィニッシュしないまま、帰着となった。最大レース数の 4 本を消化し、海上本部で APA が掲揚され、レース終了時間の 16 : 00 にはビギナークラスの選手が着岸してレースを終了した。

入賞者は以下の通りである。

#### エキスパートクラス

第一位	山内美佳	同志社大学
第二位	島田七帆	関西学院大学
第三位	不破有理子	滋賀県立大学
第四位	倭千晶	京都大学
第五位	長島かれん	法政大学
第六位	橋口裕香	関西学院大学

#### ビギナークラス

第一位	山之内薫	京都大学
-----	------	------

第二位	塚本麻耶	京都大学
第三位	安江祐理渚	大阪大学
第四位	望月明	京都大学
第五位	丸山夏子	横浜市立大学
第六位	堀萌々香	上智大学